

記者発表資料
平成20年2月6日
財団法人 横浜企業経営支援財団
事務局長 吉田 正博
225-3705

財団法人横浜企業経営支援財団

”市内中小企業へきめ細やかなサポートに向けて、
金融ネットワークのさらなる拡大！”

三井住友銀行 に続き
メガバンク第2号！

- みずほ銀行と戦略的業務提携を締結 -

(財)横浜企業経営支援財団は、横浜市内企業の経営を支援する唯一の公的支援機関として、総合的・継続的な支援体制による事業を行っています。

当財団ではこれまで、地元金融機関の「(株)横浜銀行」、「横浜信用金庫」、3大メガバンクのひとつ「(株)三井住友銀行」と業務提携を締結、また、市外大学の東海大学とも産学連携協定を締結する等、市内中小企業の経営を支援するネットワークの中核としてサポート体制の強化を進めています。

そしてさらなる経営支援体制の充実・強化を図るため、3大メガバンクの中でも主な取引先を中堅・中小企業と明確に位置づけをする「(株)みずほ銀行」と、戦略的業務提携を本日締結いたしました。

みずほ銀行として全国初となる、地方公的機関との業務提携は、今後みずほインベスターズ証券、みずほキャピタル、みずほ総研等グループ各社の協力を得て、市内中小企業の海外進出支援、金融支援体制の強化を進めていきます。

今後も他の金融機関等とも提携をすすめ、ネットワークを活用した積極的な事業展開を推進し、市内の中小企業から信頼される支援機関として活動してまいります。

今回の提携事業の詳細につきましては、別紙をご覧ください。

【別紙】

みずほ銀行との主な業務提携内容

(1) 海外進出支援

みずほ銀行は、中堅・中小企業への金融サービスに特化した唯一のメガバンクです。中国では、邦銀初の現地法人を設立（2007年6月）し、台湾では外国銀行として最も古い歴史を持ち、幅広い顧客基盤を有しております。さらにシンガポール政府機関をはじめ、中国各地方政府とも、数多く業務協力提携を結んでおり、企業の海外進出や貿易取引などに係るニーズに十分応えることができるノウハウを蓄積しております。財団は、このノウハウを活用し、財団や横浜市の海外事務所や他の支援機関とともにネットワークを活用し、横浜市内企業のグローバル化を進めていきます。

(2) 新規創業・IPO等の支援

財団は、IPOを展望する市内中小企業に対し、みずほキャピタル、みずほインベスターズ証券、みずほ信託銀行等グループ各社との有機的な連携を実施し、市内中小企業の成長発展を支援します。

また、知的財産権等のニュービジネスマーケットについて、中小企業への新たな支援の仕組み作りを構築していきます。

(3) 金融事業

財団は、「環境」への配慮をテーマとする企業に対し、みずほ銀行と共同して新たな金融支援の取り組みを検討していきます。

また、中小企業向け融資について、中小企業のあらゆるステージに対応した融資相談、受付、実行について連携して対応をしていきます。

(4) 経営相談事業

みずほ総研等のグループ各社と連携し、市内中小企業の海外進出支援、経営効率化、事業承継等、中小企業のもつ様々な経営課題の解決に向けてセミナーの開催や相談を実施していきます。

横浜企業経営支援財団(IDEC)とみずほ銀行の提携概要図

